

別府保育園(所)の民営化は

十一月議会で「保育所民営化選考委員会条例」が採択され一月から具体的な作業が進みます。

「指定管理者制度」も含め民間活用は避けられない時代であり、採用有無が行革の成否にもつながりますが、その基本は「町民にとって利益ある民営化」であること、住民に対する情報の開示と徹底した説明、特に「子供の立場」になつて課題を解決する姿勢です。

議会としては「保育所設置条例」の変更に最終判断を下す事になります。民営化予定は平成二十年です。



【写真】別府保育園民営化説明会

古庄の活動の一部を紹介します

台風後の各施設巡回
 復旧に全力投球
 昨年九月の台風直後に巡回。特に望山荘の屋上部分は永年の懸案事項、改修を指示し実現。



トイレ設置推進

地域福祉の拠点 公民館の2階にトイレが無い所があり調査し改善を指示。御手洗公民館他2階部分にトイレが設置される。

立坑櫓を活かす会として 県とわやか道路美化促進事業実施団体「認定を推進し実現



【写真】認定の立て看板

県より「ボタ山麓県道750m管理団体」の認定を実現。ゴミ拾い草刈、菜の花等を植え、町づくり活動を展開しています。



【写真】直後の望山荘屋上。朝霧古の後の力士たちと記念撮影。素晴らしい体験です。

恒例の保育園児とお相撲さんとの交流会 時津風部屋の力士と各保育園児との交流会が昨年も開催されました。発起人としての苦労も園児たちの笑顔で忘れません。

西小学校 通学道に始めての歩道カラー舗装

永年の懸案事項であった別府地区の通学道横断部分に志免町初のカラー舗装を施しました。



【写真】ブルーカラー舗装をした通学道。実現へがんばりました。

「立坑櫓」は世界一 保存活動に奔走 残りしました

一昨年六月、志免立坑櫓を活かす住民の会を立ち上げ保存活動を展開。七千名近い保存署名、シンポジウム、櫓ライトアップ

他を開催、九州伝承遺産ネットワークの発起人としても長崎軍艦島他、九州各地と連携し活動中。全国からご支援を頂き昨年五月には日本産業考古学会から「推薦産業遺産」に認定されました。

昨年四月には志免町所有となり「保存」が決定。現在、国に「文化財」指定を申請中です。

「ボタ山」を含めた産業遺跡を地域の誇り、ランドマークとして、子供達への「教育遺産」、町おこしのための「地域ブランド」と位置付け、活力ある地域づくり活動を今後も推進してまいります。



立坑櫓周辺、ボタ山登山道、ボタ山麓の県道750mの草刈、ゴミ広い、菜の花植え作業 (写真ボタ山整備)

「地域の宝を語ろうシンポジウム」他開催。各方面のシンポジウムへもパネラーとして参加、志免町と立坑櫓を語る。(写真・長崎)



クリスマス・年末年始に櫓ライトアップとキャンドル。ボタ山夜間登山・初日の出登山会開催。大盛況!

「古庄(ふるしょう)」の活動報告誌

そよかぜ 7号 2007...2...13

(発行責任者) 古庄信一郎後援会・志免町別府592-36 TEL・FAX 092(621)4050



志免町・町議 (無所属)

情報の共有こそ 協働の町づくり

古庄は常に真実の情報をスピーディーに発信しています

手作りの『ホームページ』と『ブログ(日記)』をみて下さい!

<http://furusin.com>

ホームページ掲載記事の一部紹介
 台風災害復旧予算、6名の議員が反対議員定数18名を16名に2名削減採択これでもいいのか、交際費の実態議長不信任案否決 議会に自戒なし

立鉦「やぐら通信3号」掲載
 特集・写真で語る「立坑櫓ライトアップ、キャンドルとボタ山登山」

「立坑櫓」テレビ東京系で全国放送
 合併の動向 信ちゃんの独り言 他

古庄は「政務調査費」の報告をホームページに毎年掲載しています

<http://furusin.com>

「夕張」を教訓に 行政・議会の資質が問われる時代へ
 地方の自立地方の時代と言われながらも「確かな明日」が見えないまま今年は大変な統一地方選挙が行われます。
 首長議員は「誰がなつても同じ」から「誰がなるかで住みやすい町か住みにくい町」になります。
 行財政改革 合併福祉の地方移管への対応 児童増地区での学校新増設 保育

園の民営化 商工活性化：志免町にも問題が山積んでいます。
 志免町の現況を的確に把握し、これら山積する諸問題を精力的に精査研究し、建設的に議論し解決に向けて真の汗をかき、そんな精鋭された議員、職員がいる行政議会にならなければ「第一の夕張」になりかねません。
 選ぶ町民、選ばれた議員の真価が問われる年です。「和して同せず」を再度心に刻み「率先垂範」で郷土のために汗をかきます。



【写真】昨年11月、テレビ東京系「ワールドビジネスサテライト土曜版」に出演、全国に志免町と立坑櫓を紹介。

「合併」今度こそ！ 梓組みと中部三町の議会がポイント

各自自治体から職員一名が派遣されました。今年九月に法定合併協議会を発足させ「二十二年の合併を目指す予定です」。

前回の三町合併と違い、今回は県の強い意向もあり、各町長も前向きな姿勢ですが、問題は六町も含め何町での合併なのか、その梓組みと中部三町(粕屋・篠栗・久山)の議会の動向が最大のポイントです。

また今年四月の県議選、志免町長選、志免須恵篠栗町議選でどれだけ合併論争が繰り広げられるかに注目するといいです。

合併への考え方もいろいろ、問う選挙とならねば。

信ちゃんの独り言
 議員定数削減を一票差で実現できた。良識仲間の勝利 それにしても昔の議会には「筋」があったが今の議会は？ 私も「団塊世代」今年は今男、筋を通す「是々非々」の「亥」で行くぞ!



合併が志免町を救う

なぜ合併が必要なのか
少子高齢化時代と財政
硬直化への対応、地方の自
立そして行財政改革...



【写真】粕屋郡の若手議員の会「新世紀の会」(会長・古庄)で昨年12月合併研修会を開催

これらに加え、私たちの
地域は多くの人が隣町と
の町境を感じない特異的
な地域です。
ポタ山の頂上に登り360
度の故郷を見ると狭いエ
リアに何と六つもの町が
と痛感させられます。
言い換えれば無駄が沢
山あるということなんです。
議員数は27でしょ。

信ちゃんの独り言
厚生委員会での相次ぐ
高齢者・弱者への負担増
政策を危惧するも、地方
議会でその限界を感じ嘆く
こと多し。国会議員さん、
判りますか？



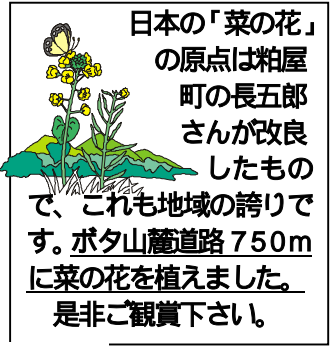
他町へ委託している「ゴミ
焼却も数年後には見直し
時期となり先行きが予想
できません。」
シーメイトは半数が町
外者の利用です。
水、田、緑地、河川等の環
境保全も一町ではなく地
域全体として対応するこ
との効率、効果は誰でも分

かることです。
教育、子育て、介護、地域
福祉の充実、生活環境向上
へのニーズは益々高まって
きますが、これらに対応
するにはあまりにもわが
町は狭く、莫大な費用が必
要となり、無駄を省いた改
革が必要であり、その代表
が合併です。
狭いエリアで同じよう
な行政と事業に費用投下
をするより、財政力や町
土の差があっても合併で
のスケールメリットを共
有する方がどの町にとっ
ても得策となる訳です。
倒産しそうな会社同士
の合併より、まだ元気な
会社同士の合併の方が効

【参考】... (6町データ比較)

	志免町	宇美町	須恵町	粕屋町	篠栗町	久山町
人口 (千人)	42.0	38.2	25.7	39.0	31.2	8.0
面積 (km ²)	8.70	30.22	16.33	14.12	38.90	37.43
耕地 (km ²)	0.80	1.27	1.89	2.99	2.46	2.54
宅地 (km ²)	4.88	5.08	4.28	5.17	3.33	2.43
森林 (km ²)	0.15	18.40	6.23	0.53	26.00	25.43
決算額 (千万円)	918.7	1046.2	694.7	968.4	762.6	375.5
自主財源 (%)	59.0	46.9	50.9	63.6	43.3	62.7
借金 (一人当万円)	23	29	31	41	42	43
借金の参考 (一人当万円)...	国	647	福岡市	194	夕張市	260
積立金 (千万円)	291.3	325.9	206.0	311.6	343.8	291.3
経常収支比率	90.3	85.2	93.2	82.1	88.8	89.4
公債費比率	10.6	15.8	17.5	16.3	12.1	11.9

経常収支比率... 財政の弾力性を示す比率で低いほど余裕があり弾力性がある
公債費比率... 借金に対する元利償還金が適当かどうかの指標で低い方が良

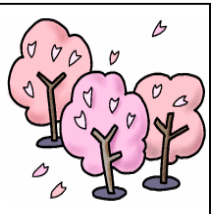


日本の「菜の花」
の原点は粕屋
町の長五郎
さんが改良
したもので、
これも地域の
誇りです。
ポタ山麓道路
750mに菜の花
を植えました。
是非ご観賞
下さい。

今の議会は朝蠅暮蚊？

議員報酬値下げには
反対し、行政には
節約改革を迫る
こんな矛盾が許せる
議会の一員として議
会の批判をしたくないが
連日のように報道等
議員の不祥事やモラル低
下への批判が続いている、

このような時期だから
こそ、それらの事例を「他
山之石」として、自戒ある
議会とならなければ町民
の信頼は得られません。
しかし現在の議会は、特
定議員への感情や私欲的
考えでの賛否行動や発言
が多く、客観的建設的な
議論が少なすぎます。
特に昨年の「宇美志免衛
生施設組合議会」での議員
報酬、費用弁償の値下げ反
対は代表的なものです。
宇美の議員は全員賛成
したのに志免町選出の議



志免町の町花は「さくら」です
4月のシーズン
宇美川沿いの
夜桜が川面に映
り「絶景」です

が起るのでしょつか。
この関連で議長不信任案
を提出するが否決される
私が思うに、今の議会は
「朝蠅暮蚊」の議会だから
です。
「立坑槽問題」や「議員定数
削減」での議論をみても判
ります。
これからの問題として
心配されるのは、「焼却場
周辺の」方々が、永年の町
ゴミ行政に対し異議を唱
え訴訟をされていますが、
裁判長は「和解」を勧告
し、町も「町民同士の争い」
に終止符を打つべく前向
きに努力をしています。
しかし一部議員がこれ
に反対し、この対策に町は
苦慮しているのが現状で
「和解勧告」の意を十分理
解し「大所高所」の判断が
議会にも求められます。
やれば出来る
意識改革！
委員会でも切磋琢磨

委員会でも切磋琢磨

私は厚生委員長として
委員会と所管課の意識改
革に取り組みました。
それは、議員と職員が、
目的意識を共有し活発な
議論の喚起と切磋琢磨し
た委員会への脱却です。
成果の一つとして医療
費抑制プロジェクト立ち
上げや問題点の抽出と解
決への課題プロセスの共
同検討等はその一例です。
民間では当然の考え方
以前から提言し続けて来
ましたがやっと前進です。
隣町では閉会中の委員
会審議がゼロの町もあり
ます。議会のあり方を問
われる昨今、本議会審議の
最後に「手」をあげるだけ
の拳手議会ではなく、行政
と切磋琢磨しながら施策
を研究提案し、より良い
地域づくりに自らも汗を
かく議会、委員会になら
なければ住民の信頼は得
られないのです。

古庄の一般質問 (18年度)

福祉・健康・子育て・環境関係の質問が
少ないのは厚生委員会所管項目でもあり
委員会審議の中で追求しているためです

【3月議会】
立坑槽の調査と評価及保存活用について
粕屋郡 合併問題の動向について
志免中学校テレビ新聞等マスコミ報道後
の反響について

【6月議会】
自治体アウトソーシング・構造改革施策
(PFI・指定管理者制度・構造改革特区制度・
市場化テスト他)に対する志免町の考え方
NPO法人・民間団体の育成について
立坑槽の推薦産業遺産認定について

【9月議会】
町づくり・市街地活性化対策の推移と関連
法・制度の検討及び商工会との連携は
住宅の耐震改修と耐震診断制度について
福北導水事業の内容と志免町への影響につ
いて

【12月議会】
立坑槽の文化財登録と近代産業遺産の世界
遺産登録動向と対応について
地域・小学校における子供居場所作りへの
取り組みについて
19年度・中学校生徒数の見込みと対策につ
いて

信ちゃんの独り言
某議会の某議員達 2年間で
何と3度の北海道視察！
その先で朝から飲酒の
状態で隣町議会の視察
バスに便乗。笑われていますよ
本当は！

